

広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	『pT1 大腸癌のリンパ節転移の国際共同研究』
研究責任者 (所属科名)	永田 信二 内視鏡内科 部長
本研究の目的・意義	<p>粘膜下層に浸潤する早期大腸癌 (pT1 大腸癌) の治療の原則は、大腸の外に存在するリンパ節郭清を伴う腸切除ですが、その治療指針に関して、垂直断端、SM 浸潤度、脈管侵襲、組織型、簇出の 5 つの病理学的所見を指標とした「内視鏡摘除後追加治療の適応基準」は本邦の『大腸癌治療ガイドライン 2009 年版』に初めて掲載されて以降、現在まで、本邦の日常診療で広く用いられています。そこでは、摘出した腫瘍を顕微鏡で観察し、リンパ節転移の危険性を示唆する「リスク因子」がある場合にリンパ節郭清を伴う追加手術を考慮し、それらが全くない場合は手術を行わず経過観察とすることを推奨していますが、現在その「リスク因子」を有する症例の絞り込みが未だに十分ではないと考えられています。真に追加手術が必要な患者さんと、追加手術が不要な患者さんをより正確に判別することを可能とするため、新しい「リスク因子」の開発や精度の高いリスクの階層化が焦眉の課題です。そこで、既に前立腺癌領域等で予後予測モデルとして確立している Nomogram の手法を用いたリンパ節への転移リスク算出 tool の作成を行うことで、より個々の症例に対して最適化されたリンパ節への転移リスク予測が可能となることが期待されます。</p> <p>本研究は、大腸癌研究会の『pT1 大腸癌のリンパ節転移の国際共同研究』プロジェクトに所属する別紙資料 2 に記載の国内 36 施設と、米国 (研究代表施設 Cleveland Clinic Florida) において 2009 年 7 月～2016 年 12 月に内視鏡的・外科的に切除を施行された大腸 T1 癌の患者さんの入院および外来において通常の臨床現場で得られた臨床資料のみを用いる後ろ向き観察研究です。なお、本研究のために新たに患者さんから検体を採取したり、投薬したりすることはありません。</p>
調査方法・調査期間	2009 年 7 月～2016 年 12 月までの情報を調査対象とします。

<p>該当資料・データ</p>	<p>★対象となる患者様 2009年7月～2016年12月までに安佐市民病院にて内視鏡的・外科的に切除を施行された大腸T1癌の患者様。 ★利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。</p>
<p>個人情報の取り扱い</p>	<p>利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表・論文化を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません</p>
<p>共同研究機関</p>	<p>研究参加施設 50 音施設順</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 愛知がんセンター中央病院 消化器外科部 2) 秋田赤十字病院 消化器病センター 3) がん研有明病院 病理部 4) がん研有明病院 病理部 5) がん研有明病院 下部消化管内科 6) がん研有明病院 大腸外科 7) 久留米大学医学部 内科学講座消化器内科部門 8) 呉医療センター・中国がんセンター 消化器内科 9) 国立がん研究センター中央病院 大腸外科 10) 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 斎藤豊 11) 国立がん研究センター中央病院 病理科 12) 国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 13) 国立がん研究センター東病院 病理診断科 14) 札幌医科大学 消化器内科 山野泰穂 15) 順天堂大学医学部 下部消化管外科 16) 市立旭川病院 消化器内科 17) 神鋼記念病院 病理診断センター 18) 大腸肛門病センター高野病院 消化器外科 19) 東京医科歯科大学 応用腫瘍学講座 20) 東京医科大学病院 消化器小児外科学 21) 東京医療センター 消化器内科 浦岡俊夫 22) 東京大学 腫瘍外科 渡邊聡明 23) 東北大学大学院 外科病態学消化器外科学分野 24) 栃木県立がんセンター 消化器内科 小林 望 25) 獨協医科大学越谷病院 外科 26) 都立広尾病院 外科 27) 新潟大学 臨床病理学講座 味岡洋一 28) 日本医科大学 消化器内科学 29) 広島市立安佐市民病院 消化器内科 永田信二

	<p>30) 広島大学病院 内視鏡診療科 田中信治</p> <p>31) 兵庫医科大学 消化管内科</p> <p>32) 福島県立医科大学会津医療センター 小腸・大腸・肛門科</p> <p>33) 防衛医科大学校 外科学講座</p> <p>34) 防衛医科大学校 検査部</p> <p>35) 防衛医科大学校 数学学講座</p> <p>36) 和歌山県立医科大学 第2外科</p> <p>37) Cleveland Clinic Florida Colon and Rectal Surgery</p> <p>38) Cleveland Clinic Florida Colon and Rectal Surgery</p> <p>39) Cleveland Clinic Florida Laboratory Medicine</p>
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	担当者：永田 信二(内視鏡内科：部長) 082-815-5211
備考	